



CVIT

第28回日本心血管インターベンション治療学会
Hands-on Seminar 4

ELUVIA™ Learning Course

SFAインターベンションにおける適切なデバイス選択を、
クリニカルエビデンス及び病理の視点から考える

日付

2019年

9月20日(金)~9月21日(土)

場所

名古屋国際会議場
2号館2階221

形式

Small Group形式の
レクチャーを実施します。

各回
定員

10名

コース番号

①

9月20日(金)10:00-11:30

講師

鈴木 健之 先生 (済生会中央病院)
鳥居 翔 先生 (東海大学)

コース番号

②

9月20日(金)16:30-18:00

講師

飯田 修 先生 (関西労災病院)
鳥居 翔 先生 (東海大学)

コース番号

③

9月21日(土)10:00-11:30

講師

宮下 裕介 先生 (長野赤十字病院)
鳥居 翔 先生 (東海大学)

● 申込方法

ご参加を希望される方は、以下3項目を明記の上、JapanEluviaLearningCourse@bsci.com宛に、
お申込をお願い致します。

1. お名前 2. 貴院名 3. 希望コース番号

※お申込が確認出来次第、受領確認のご連絡をさせていただきます。
※原則、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

講師紹介

鈴木 健之 先生（済生会中央病院）

仙台厚生病院時代からDrug Coated Balloonを輸入し、多くの臨床経験を積まれた、FP領域でのDrug device使用の国内第一人者のお一人。

飯田 修 先生（関西労災病院）

EVT領域においてこれまで数多くの論文を発表されている、国内第一人者のお一人。活躍の場は国内のみにとどまらず、グローバルでの次世代血管領域のリーダーに送られるVIVA・VCA (Vascular Career Advancement) AWARDを昨年日本人として初めて受賞された。

*VIVA(Vascular Interventional Advance): 毎年米国ラスベガスで開催される、末梢血管インターベンションにおける主要な学会の一つ

宮下 裕介 先生（長野赤十字病院）

EVT創成期より、臨床・研究活動を重ねてこられた、第一人者のお一人。現在、日本心血管カテーテル治療学会理事、日本下肢救済足病学会議員などを務めておられる。

鳥居 翔 先生（東海大学）

米国CV Pathにて3年間Virmani先生に師事、2019年7月から東海大学に復学。下肢領域の病理研究において世界的トップランナーのお一人。